

日本工学院八王子専門学校		開講年度	2019年度（平成31年度）		科目名	インターンシップ2	
科目基礎情報							
開設学科	ミュージックアーティスト科		コース名	全コース共通		開設期	後期
対象年次	2年次		科目区分	選択		時間数	420時間
単位数	14単位		授業形態	実習			
教科書/教材	インターン現場による						
担当教員情報							
担当教員	加茂 文吉			実務経験の有無・職種	無		
学習目的							
本校提携・協力関係の企業で行われる企業研修である。音響・音楽・放送関連の仕事に就くため現場経験をつみ将来業界で活躍できる人材の育成を目的とする。就職活動、進路活動を通して現場そのものを体感することでプロ意識を育成していく。学校で学んだ基礎と技術を復習し、現場でどのように活かされているか、そして自分で活かしていくかを確認していくこと。また、昨今重要視されるコミュニケーション力についても様々な現場のスタッフへ向けて発揮して行くことを目的とする。							
到達目標							
現場における番組制作や作品制作の過程に参加し、実践に積極的に参加していく。その中で自分の役割（仕事）を責任を持って行う。担当部署や他部署とのコミュニケーションを通じて現場での対応力や判断力、チームワーク力を身に付ける。現地でのスタッフ・ワークを経験しお客様と接することにより仕事の喜びを実感する。この本物のエンタテインメントに触れた経験を活かして将来エンタテインメント業界で活躍できる人材となる事を目標とする。							
教育方法等							
授業概要	現場を通して日ごろ学んできた音響や音楽の知識を再確認し、実践的にどう活かしていくかを確認する。また、社会人としての在り方も現場の担当者を通して学び、業界や会社独特の空気を感じながら社会人マナーも向上させていく。自身の進路に結び付けて様々な業務に挑んでいく。						
注意点	このインターンシップでは、社会人、現場担当者の一人としての自覚を持ち、時間厳守で遅刻はゆるされない。怪我や健康管理には十分に注意する。現場では規律を重視し、各自責任ある行動を求める。						
評価方法	種別	割合	備 考				
	試験・課題	0%					
	小テスト	0%					
	レポート	50%	インターンシップの報告を担任へ行う。				
	成果発表 （口頭・実技）	0%					
	平常点	50%	現場の一員として自覚ある行動をとる事				
授業計画（1回～15回）							
回	授業内容			各回の到達目標			
1回	インターンシップ1			実践的な仕事を通して現場の仕事を理解する。			
2回	インターンシップ2			実践的な仕事を通して現場の仕事を理解する。			
3回	インターンシップ3			実践的な仕事を通して現場の仕事を理解する。			
4回	インターンシップ4			実践的な仕事を通して現場の仕事を理解する。			
5回	インターンシップ5			実践的な仕事を通して現場の仕事を理解する。			
6回	インターンシップ6			実践的な仕事を通して現場の仕事を理解する。			
7回	インターンシップ7			実践的な仕事を通して現場の仕事を理解する。			
8回	インターンシップ8			実践的な仕事を通して現場の仕事を理解する。			
9回	インターンシップ9			実践的な仕事を通して現場の仕事を理解する。			
10回	インターンシップ10			実践的な仕事を通して現場の仕事を理解する。			
11回	インターンシップ11			実践的な仕事を通して現場の仕事を理解する。			
12回	インターンシップ12			実践的な仕事を通して現場の仕事を理解する。			
13回	インターンシップ13			実践的な仕事を通して現場の仕事を理解する。			
14回	インターンシップ14			実践的な仕事を通して現場の仕事を理解する。			
15回	インターンシップ15			実践的な仕事を通して現場の仕事を理解する。担任へ報告を行う。			